

# やまなし 市議会だより

平成28年 5月23日

## 第45号



(山梨市議会議場)

**総合戦略による各施策を実施するための戦略的な予算編成として、山梨市駅南地域整備事業経費、笛川小学校に建設する学童クラブ整備事業費など、平成28年度一般会計予算189億6,000万円が可決される。**

平成28年3月定例会は、3月1日に招集され、24日までの24日間の会期で開催されました。この定例会では、議員提出議案1件と、平成28年度の予算をはじめ、補正予算や条例改正など、市長提出議案60件を審議し、すべての議案を原案のとおり、可決、同意または承認しました。

平成28年4月臨時会は、4月27日に開催され、条例改正など市長提出議案5件を審議し、すべての議案を原案のとおり可決及び承認されました。

### おもな内容

議案等審議結果	2～3	常任委員会の審査	9
市政一般質問	4～8	議会活動日誌・編集後記	10

[発行] 山梨市議会 〒405-8501  
[発行者] 山梨市議会議長

山梨県山梨市小原西843番地 TEL0553-22-1111(代)  
[編集] やまなし市議会だより編集委員会

# 平成28年3月定例会及び4月臨時会議案審議結果

## 3月定例会議案審議結果

※議員全員原案に賛成

種別	議案番号	件名	議案番号	件名	審議結果
条例制定・改正	第2号	山梨市行政不服審査会条例について	第11号	山梨市夜間照明施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決
	第3号	山梨市法務専門調査員の任用等に関する条例について	第13号	山梨市事業所設置奨励条例の一部を改正する条例について	
	第4号	山梨市ふるさと輝き基金条例について	第14号	山梨市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例について	
	第5号	山梨市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例について	第15号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	
	第6号	山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について	第16号	山梨市立学校体育館等の開放に関する条例の一部を改正する条例について	
	第7号	山梨市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例等の一部を改正する条例について	第17号	山梨市指定地域密着型サービス基準条例及び山梨市指定地域密着型介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例について	
	第8号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について	第18号	山梨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例について	
	第9号	山梨市民会館（YLO 会館）設置及び管理条例等の一部を改正する条例について	第51号	山梨市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	
	第10号	山梨市牧丘町総合会館（YLO 会館）設置及び管理条例の一部を改正する条例について			
補正予算	第19号	平成27年度山梨市一般会計補正予算（第4号）	第24号	平成27年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決
	第20号	平成27年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	第25号	平成27年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第2号）	
	第21号	平成27年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	第26号	平成27年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	
	第22号	平成27年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	第27号	平成27年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第3号）	
	第23号	平成27年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	第28号	平成27年度山梨市水道事業会計補正予算（第3号）	
新年度予算	第30号	平成28年度山梨市国民健康保険特別会計予算	第36号	平成28年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	可決
	第31号	平成28年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	第37号	平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計予算	
	第32号	平成28年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	第38号	平成28年度山梨市活性化事業特別会計予算	
	第33号	平成28年度山梨市下水道事業特別会計予算	第39号	平成28年度山梨市水道事業会計予算	
	第34号	平成28年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	第40号	平成28年度山梨市病院事業会計予算	
	第35号	平成28年度山梨市介護保険特別会計予算			
専決	第1号	専決処分の承認を求めることについて（山梨市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について）	第41号	専決処分の承認を求めることについて（1級市道野坂線道路改良（その13）工事請負契約の一部変更について）	承認

※議員全員原案に賛成

種別	議案番号	件名	議案番号	件名	審議結果
その他	第42号	山梨市道の路線廃止について	第47号	山梨市立牧丘病院指定管理者の指定について	可決
	第43号	山梨市道の路線認定について	第48号	山梨市過疎地域自立促進計画について	
	第44号	山梨市立加納岩児童センター指定管理者の指定について	第49号	訴えの提起について	
	第45号	山梨市立日下部児童センター指定管理者の指定について	第50号	山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	
	第46号	山梨市立山梨児童センター指定管理者の指定について	第52号	落合正徳寺線跨線橋上部工(その1)工事(明許)請負契約について	
人事	第53号	副市長の選任について同意を求める件	第57号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	同意
	第54号	固定資産評価員の選任について同意を求める件	第58号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	
	第55号	教育委員会教育長の任命について同意を求める件	第59号	山梨市八幡山恩賜林保護財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	
	第56号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	第60号	山梨市岩手財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	
山議案	第1号	山梨市議会委員会条例の一部を改正する条例について			可決

4月臨時会議案審議結果

※議員全員原案に賛成

種別	議案番号	件名	議案番号	件名	審議結果
専決	第61号	専決処分の承認を求めることについて(山梨市固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例について)	第63号	専決処分の承認を求めることについて(山梨市都市計画法条例の一部を改正する条例について)	承認
	第62号	専決処分の承認を求めることについて(山梨市税条例等の一部を改正する条例について)	第64号	専決処分の承認を求めることについて(山梨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	
その他	第65号	(仮称)山梨市立産婦人科医院建築主体工事(明許)請負契約について			可決

3月定例会提出議案のうち賛否が分かれたものの状況(古屋弘和議長を除く)

議員名 議案番号・件名	三枝正文	根津和博	武井寿幸	乙黒泰樹	矢崎和也	土屋裕紀	村田浩	深沢敏彦	大竹裕子	木内健司	大村政啓	飯嶋賢一	古屋忠城	吉田昭男	雨宮巧	小野鈴枝	古屋雅夫	審議結果
	議案第12号 山梨市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	
議案第29号 平成28年度山梨市一般会計予算	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決



### 市政一般質問 (代表・一般)

平成28年3月定例会の市政一般質問が3月15日・16日に行われ、代表質問を3人、一般質問を7人の議員が行い、市政全般について市の考えをただしました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

#### 詳しい内容は会議録を

詳しい内容を知りたい方は会議録を、山梨市役所ホームページで検索できます。また図書館や公民館などに、備えてありますのでご覧ください。

## 代表質問

市民の会  
小野 鈴 枝 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 平成28年度当初予算について

本市の主要な財源である地方交付税は合併に伴う財政優遇

措置が終了となり、段階的に縮減額が拡大していく。財源確保が厳しくなる中で積極的予算を編成した市長の考えを伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

平成28年度は、合併後の平成19年3月に策定した、「第1次山梨市総合計画」の最終年度であるとともに、昨年9月に策定した「山梨市総合戦略」を具体的に進めるための大変重要な年度であると考えている。このため、予算編成方針において、第1次総合計画における実施作業を検証するとともに、総合戦略に掲げる重要業績評価指標を達成する取組について、横断的に実施するよう指示したところである。この結果、一般会計については、対前年比3・28%増の189億6千万となっている。地方交付税などが減少する中、財源の確保は厳しさを増しているが、地方創世に向けた取組と、合併特例事業などを効果的に組み合わせ、「ひかり輝く山梨市」を目指した戦略的な予算と考えている。

**問** 学校給食センター建設事業について

当初予算に学校給食センター

建設事業に係る予算が計上されているが、私は依然として自校方式に対する思いが強い。学校給食に対する市長の見解を伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

学校における給食は、子どもたちの身体の健やかな成長と、生涯にわたって健全な食生活を実践する基礎を養う重要な役割を担っている。しかし、現状の給食施設については、山梨北中が昭和47年度建設であり、44年ほど経過し、他の学校の多くも30年以上経過し、老朽化も進み修繕だけでは対応できない状況である。各学校において「学校給食衛生管理基準」を満たす補助金対象施設を建設するためには、汚染作業区域と非汚染作業区域を区分する必要があるが、現状の給食施設の約3倍の面積が必要となるので、学校の敷地内に新たな給食施設を建設することは困難である。安全な給食を安定的に提供するには、給食センターの建設が唯一、最善の方法と考えている。

**問** 旧市役所跡地について

駐車場として使用しているが、市民の要望に対応して、イベ

ント広場など多目的に使用できる多目的駐車場として活用することにより、活性化につながるかと考えるがいかがか。

**答** まちづくり政策課長 深澤秀史

小原スポーツ広場の活用と連動した大学誘致や、充実した医療環境を活かす医療・医薬系企業の誘致などを中心に、市民要望も考慮し、中心市街地の活性化及び人口減少の歯止めとなるような活用策を調査研究してきた。また、民間からの活用提案もいくつか寄せられており、中心市街地への人の誘導も視野に入れ、模索している。今後は、民間事業者の誘致提案なども受ける中で、イベント時の駐車機能を持つ多目的広場も含め、より良い活用が早期に実現できるように検討していく。

〈その他の質問〉●山梨市地域福祉計画(案)について●立地適正化計画策定について●加納岩小学校西通り線について●まちの活性化についての●本市の取組について●市民会館耐震大規模改修及び図書館整備事業について●婚活について

山友会  
古屋 忠 城 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 世界農業遺産について

①認定に向けた全体計画を伺いたい。②認定によるメリット、デメリットについて伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①世界農業遺産は、持続的な農業の発展や農村の文化・景観・生物多様性などに重要な地域を定め、優れた農業システムを次の世代へ継承することを目的に、昨年10月27日に、「峡東地域世界農業遺産推進協議会」を設立し、講演会の開催や啓発活動など実施する中で、現在、申請書の作成を行っており、平成28年4月頃に農林水産省に提出する予定である。国などの専門家会議における審査後、平成28年11月頃には、国際連合食糧農業機関・FAOに申請し、平成29年度の認定をいただけるよう目指している。②世界農業

遺産の対象となる有形、無形の構成資産を保全していくためのアクションプランの策定が義務づけられているが、新たに規制を作るなどの必要性はなく、デメリットはないものと考えている。メリットとしては、峡東地域における果樹栽培は地域の重要な産業であるだけでなく、桃源郷やブドウ棚の美しい景観や歴史があり、世界農業遺産への認定は、峡東地域の農村景観、文化を永く保全していくための大きな弾みとなると考える。また、峡東3市では、果実の海外輸出や観光振興に積極的に取組んでおり、海外での知名度が向上していくことにより、輸出拡大や外国人観光客の増加につながることを期待している。

**答** 市長 望月清賢

①本市では、空き家を活用した定住促進対策として、他市に先がけて、「空き家バンク制度」に取組んできた。空き家バンクは、平成18年度の制度開始から現在までで、延べ79件の契約が成立している。また、来年度の新たな取組として、JR東山梨駅近くにある小原東の定住促進住宅を活用して、移住希望者に対するお試し居住事業を実施する予定である。併せて、「地域おこし協力隊」による、新たな移住・定住の取組も開始する。なお、子育て世代を対象にした移住者への補助制度等の支援策については「みんなで作る夢を持つて子育てできるまち山梨市」として、市の重点施策と位置づけ、検討していく。②誘致する対象事業として、製造業などの大企業は、海外に生産基盤を移した企業もあったが、業種によつては一部国内での生産の動きがあり、まだ、本格稼働までには至っていない状況である。中小企業やサテライトオフィスなど、比較的少人数の事業所を中心に、積極的に

**問** 定住人口の増加策と企業誘致について

①本市に移住を考えている子育て世代などの若者を対象に、移住を支援する補助制度等の支援策を検討する考えがあるか伺いたい。②中小、零細企業もターゲットに入れて、豊かな自然環境の中で、心豊かな暮らしが叶えられる点を強調して、企業誘致を進

めたらと考えるがいかがか。

誘致を推進していきたいと考えている。また、先月企業誘致や支援の先進地である福岡県飯塚市を職員と共に視察を行った。そこでは、低料金の事業スペースの貸出とセットで、創業後、間もない会社や個人が専門家から、経営面、技術面の指導を受けることができる施設、いわゆるインキュベーション施設を多く整備しており、情報工学系大学や研究機関が多く立地しているという特性を生かし、主にIT系ベンチャー企業の成長支援に、産・学・官が連携し取り組んでいた。そのような事例も参考にしながら、本市の特性も考慮し、誘致に取組んで行きたいと考えている。

**答** 市長 望月清賢

①本市では、空き家を活用した定住促進対策として、他市に先がけて、「空き家バンク制度」に取組んできた。空き家バンクは、平成18年度の制度開始から現在までで、延べ79件の契約が成立している。また、来年度の新たな取組として、JR東山梨駅近くにある小原東の定住促進住宅を活用して、移住希望者に対するお試し居住事業を実施する予定である。併せて、「地域おこし協力隊」による、新たな移住・定住の取組も開始する。なお、子育て世代を対象にした移住者への補助制度等の支援策については「みんなで作る夢を持つて子育てできるまち山梨市」として、市の重点施策と位置づけ、検討していく。②誘致する対象事業として、製造業などの大企業は、海外に生産基盤を移した企業もあったが、業種によつては一部国内での生産の動きがあり、まだ、本格稼働までには至っていない状況である。中小企業やサテライトオフィスなど、比較的少人数の事業所を中心に、積極的に

新翔会 矢崎和也 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 第2次山梨市まちづくり総合計画の策定について

市民参加型の計画策定をして

いくとのことだが、その方法と、第1次総合計画との違いについて伺いたい。

策定方法として市民の代表や、各組織の皆様で構成する「山梨市まちづくり総合計画審議会」に、公募等により38人の市民の皆様と、15人の市役所中堅職員からなる「市民部会」を設置した。部会は5つの分野に分かれ、行政側の専門的見地からも論議し、最終的な素案づくりをしていく。また、第2次まちづくり総合計画においては目標に向かう行動を評価等により修正できる「重要業績指標」を採用し、計画の実効性をより高められる。市の最上位計画として各計画との整合性、連動制を高め、市民の皆様と共に「ひかり輝くまち山梨市」の道標としていく。

**問** 企業立地対策の強化について

企業誘致等は人口減少対策や雇用の創出に有効な手段と考えるが本市の取組について伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

事業所を新設する場合の奨励

金対象業種を「製造業、情報通信業」に加え「運輸業、小売業、その他サービス業」などに拡大し奨励金額の増額を行う。また、増設や移設についても条件付きながらも奨励金の対象とする「事業所設置奨励条例」の改正や「本社機能移転促進補助金」等の事業を新設した。商工労政課に専門の担当を設け、企業立地に取組み、地域経済の活性化を図っていく。

**問** 給食センターの建設推進について

平成28年度当初予算に係る事業費が計上されているが完成までのスケジュールを伺いたい。また、給食をつくる以外の付帯機能等は考えているのか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

平成28年度早期に県との用地契約を締結し、その後、地域説明会を行い、建設工事は平成29年度から30年度にかけて実施し、平成30年度の9月頃の稼働を目的としている。付帯機能として、食育の中核施設の役割を果たすセンターにしていきたい。また、アレルギード対応調理室や、大規模災害時に吹き出し等、応急的な対応



ができる施設を検討していく。  
**問** 生活困窮家庭への教育支援について

貧困の連鎖を断ち切り、山梨市の将来を担う子供たちへの支援策として、生活困窮世帯への入学祝い金等、さらに新たな制度をつくる必要があると考えるがいかがか。

**答** 福祉課長 藤巻達也

生活困窮家庭への教育支援については国、県、行政法人等により様々な支援がなされているが、一定の基準を満たさねばならず、狭き門となっている。本市では経済的な困難等を取り越え高校等に入学した学生に対し、「生活困窮世帯高等学校等入学祝い金支給制度」を整備し、対象者1人当たり5万円を支給し経済的負担を軽減していきたい。  
(その他の質問) ●雁坂トネル無料化継続への取組について ●主要幹線道路小原東・東後屋敷線の進捗について ●マイナンバーカードの対応について ●老朽化したインフラ施設について ●発達障害早期発見に関する取組について ●本市における義務教育課程での主権者教育について

# 一般質問

公明党  
木内健司 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 観光地域づくりについて

国をはじめ、県においても観光地経営の視点に立って、市場調査に基づく観光戦略の策定や推進を図り、効果的な観光地域づくりを推進するため「日本版DMO」の推進をしている。本市においても、ワインリゾート構想など広域で進めている事業と合わせ、いち早くDMOの推進を図るよう求めるがいかがか。

**答** 市長 望月清賢

市としても現在、広域で取り組んでいる峡東地域ワイナリーゾーン構想並びに世界農業遺産やユネスコエコパークへの登録申請などと同様に、広域的な観光地域づくりも視野に入れながら、他地域の事例を参考に、調査研究を行っている。

きたい。  
**問** 本市の住宅政策について

①市で管理している住宅の内、入居可能な102戸に対し入居募集を行っている。耐震基準を満たしていない等の理由により募集をかけていない住宅や、既に取り壊されたものについては将来的にどの様に考えているのか伺いたい。②入居率が半数に満たない入居率の低い市営住宅に関する入居促進策はあるのか伺いたい。

**答** 建設課長 清水一彦

①募集をしていない市営住宅については、山梨市公営住宅ストック総合活用計画に基づき、建替え及び用途廃止を計画している。また、更地となった敷地の利活用も検討する。②建物の老朽化に伴い室内設備等が居住者のニーズに合わないことが原因であり、段階的な改装などリニューアルを行い、居住環境の整備により入居率向上に繋げたい。  
(その他の質問) ●牧丘町総合会館について ●本市が目指す世界農業遺産認定について ●小中学校へのエアコン設置に伴う使用方法について

市民の会  
村田 浩 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 耕作放棄地と新規就農者確保について

①耕作放棄地解消に向けた施策をどのように取組んでいくのか考えを伺いたい。②新規就農者の確保に対する取組を今後どのように進めていくのか伺いたい。

**答** 建設課長 清水一彦

①農地利用状況調査の結果を受け、耕作放棄地の所有者に対し利用意向調査を実施していき、「貸したい」と考えている所有者については、借り手とのマッチングを行う「農地中間管理事業」などを複合的に取り入れ、県、農地中間管理機構、JAなどと連携し耕作放棄地の解消に努める。②東京圏等からの新規就農者の受け入れ体制を強化し、農業後継者も含め担い手の確保、育成のシステムを確立させる。

**問** 避難要支援計画について

本市における要支援者の現状と今後の計画について伺いたい。

**答** 総務課長 古屋一彦

国の指針に基づき、平成27年3月に「避難行動要支援者台帳」の名簿の整備を完了している。災害が発生した際には、地域の共助とあわせ、可能な範囲で避難支援が行えるよう考えていく。

**問** 森林資源の活用について

①本市における林業はどのような現状であるのか伺いたい。②南北自由通路や駅舎などの建設が予定されているが、県産木材の積極的な活用を進めたいがいかがか。

**答** 農林課長 小池正樹

①森林は市の面積の82%を占めるが、林業の採算性の悪化などで、林業経営者の意欲が低下し、間伐などの手入れが適切に行われず、森林は水源涵養などの公益的機能の低下が著しい。本市としては、「山梨市森林整備計画」に基づき、健全な森林資源の維持造成を図りたい。②県産材を活用することで、健全な森林整備が進み、地域の林業等の活性化

に貢献するものと考えられるので、積極的な活用を取組んでいく。なお、駅舎や南北自由通路にも県産材の活用を検討していきたい。

日本共産党

吉田 昭男 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 保育園の指定管理について

①指定管理はどのような団体、組織を想定しているのか伺いたい。②施設の利用条件、管理運営内容について伺いたい。③老朽化している施設を改修、新築して指定管理させることはないのか伺いたい。④保護者の声をどのように取り上げ理解を得るのか伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①県内で保育園を運営している社会福祉法人を想定している。②仕様書では市が保育園の設置主体として責任を持ち、管理運営については、市と指定管理者で取り交わす協定書に基づいて役割分担を行う。③老朽化した保育園の修繕、

**問** 小中学校の給食のあり方について

①本市の給食調理外部委託は偽装請負にあたらぬのか伺いたい。②食育、地産地消の推進やアレルギー対策をどのようにするのか伺いたい。③自校方式では、確保されている食材、燃料、資材など市内業者への発注は保障されるのか伺いたい。④大規模災害時の炊き出しなどの活用は検討されているのか伺いたい。⑤遺伝子組み換え食品や残留農薬含有食品の使用が心配されるがいかがか。また、センター化では、食中毒などの事故が発生すると全市に影響する恐れがあるのか対策について伺いたい。

**答** 教育長 丸山森人

①偽装請負にはあたらない。②食育については学校給食センターに中核機能を持たせる。地産地消については、できる

限り県内産の食材の使用に努める。アレルギー対応は、学校給食センターにアレルギー対応調査室を設け、7大アレルギーを基本にきめ細やかな対応を検討していく。③基本は市内業者を中心に発注を行う。④大規模災害時の炊き出し機能を併せ持った施設を検討していく。⑤厳格なチェック体制を堅持していく。また、食中毒についても、予防対策を徹底し、食品衛生管理に万全を期していく。

〈その他の質問〉●要介護者の障害者控除を受けるための認定書発行の充実を求めることについて●ふるさと納税について●災害時避難路通行確保対策事業について

新翔会

土屋 裕 紀 議員



**問** 三世代交流促進事業について

行政課題のあらゆる分野において三世代交流は好影響を及ぼし、課題解決にも有効な取り組みになると考えるが、三世

代同居・近居も含む三世代交流促進事業に対する本市の見解を伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

二世帯住宅等や近隣での居住を含め、推進は必要であると考えている。今後、推進ができる施策を「第2次山梨市まちづくり総合計画」や「山梨市総合戦略のアクションプラン」へ取り込み、市外県外に住む子育て世代が親元へ戻って生活できるやさしい環境や条件を模索し整えていきたい。

**問** 市の特徴を活かしたアミューズメントパーク、テーマパークの誘致について

山梨県下や峡東3市の中でも差別化を図れる集客施設や企業誘致が必要と考える。猛暑や水資源を有効に利用し、果物の消費喚起を促す事が出来き、学校プール施設の統合、供用も視野にプール施設などが望ましいと考えるがいかがか。

**答** 観光商工課長 網野次男

プール施設などのアミューズメントパークの誘致も活性化に繋がる有効な手段の一つと考えられる。事業者において検討されるため、アミューズ

メントパーク等に絞った誘致は難しさもあるが、あらゆる可能性を求め、本市にとって望ましい企業の誘致を積極的に進めていく。

〈その他の質問〉●合理的な土地利用の推進と分野別エリアマップの作成について●軽自動車税改定後の税収について

山友会

根津 和 博 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 2020年東京オリンピック合宿地誘致と市民総合体育館・B&G海洋センター改修について

①ウエイトリフティングの全日本大会が開催出来る施設であるので、東京オリンピックの合宿地として誘致を行ってはいかがか。②施設の大規模改修について概要を伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

①本市の今までの大会開催実績を踏まえトレーニング候補地として、会場の要件などを確認しながら、県と協議し前



向きに検討していく。②市民総合体育館は、スポーツ振興くじ助成金を活用して、アリーナの床、天井、内壁の全面改修と併せて照明のLED化を予定している。B&G海洋センターは、B&G地域海洋センター修繕等助成金を活用して、屋根、格技場とトレーニングルームの天井及びアリーナの床の修繕を予定している。

現時点では、費用対効果も明確になっていないことから考えていない。  
〈その他の質問〉●フロン排出規制法に伴う対策について  
市民の会  
古屋 雅夫 議員



**問** インタビューボードの導入活用について

市内外に効果的、戦略的に本市の魅力を発信するためインタビューボードを導入活用する考えがあるのか伺いたい。

**答** 秘書人事課長 飯島尚敏

記者会見や協定締結式、及び県外でのトップセールス時などにも使用できるように今後導入に向けて取り組む。

**問** 18歳選挙権導入に向けての期日前投票所の増設について

①駅やショッピングモールなど現代のライフスタイルに鑑み、人が集まる効果的な場所に期日前投票所を増設してはどうか。

**答** 総務課長 古屋一彦

〈主な質問と答弁〉

**問** 都市計画区域エリア「南反保」の開発の推進について

日下部地区「南反保」は用途指定され35年が経過し、手つかずの状況が続く。「市民からは行政の積極的な取組を求める」声が大きい。庁舎内に開発担当の専任担当者の設置を含めあらゆる面からの検討や積極的な取組が必要と考える。市の考え方は。

**答** 市長 望月清賢

「南反保」の開発は計画的な道路整備に合わせ、定住拡大や企業誘致等に向け、総合的な土地利用の確立が必要である。市の最重要課題として積極的に取組む。具体的には「まちづくりを進める組織」を継続的に進め、地元住民との相

互の協力体制の確立を図り、その進捗に合わせ庁内体制も検討していく。

**問** 牧丘、勝沼病院の統合の動きと医療体制の充実について

①「牧丘、勝沼病院の統合など医療体制の見直し」との新聞記事が掲載された。この報道を受けて牧丘、三富地域の医療体制の変化、県の医療構想を伺いたい。②牧丘病院のこれまでの役割を踏まえた地域医療のあり方について考えを伺いたい。③「第2次まちづくり総合計画」策定に向けての地域医療の充実の考え方について伺いたい。

**答** 健康増進課長 所 和雄

①牧丘病院は山梨厚生会と指定管理契約を引き続き5年間更新する。②県は2次医療圏ごとの地域医療構想を策定中であり、その結果を踏まえ牧丘病院は地域の医療需要にあつた診療所機能と在宅医療機能を有する専門的施設として整備していく。③牧丘病院は、地域包括ケアシステム構築のため「在宅医療・介護の連携拠点」として往診等に当たり、「高齢者も楽しく暮らせる山梨市」の推進を図っていく。

〈その他の質問〉●企業誘致担当の設置とその役割等について●今後の公共施設の計画的な整備及び運営管理のあり方等について

市民の会  
雨宮 巧 議員



〈主な質問と答弁〉

**問** 山梨市過疎地域自立促進計画について

過疎の原因に対して効果的対策は何かを検証し他を犠牲にしてもやるという意気込みがないと、過疎という泥沼から抜け出せない。思い切った施策、計画を望むが市の考えを伺いたい。

**答** 市長 望月清賢

今回の過疎計画の見直しにより、計画期間は平成32年度までの5年間となるが、事業の緊急性により優先順位をつけ実施し、新たに発生する課題解決に対しても計画変更を行い対応していく。

**問** ギビエについて

①現状では、鹿を捕獲しても

鹿肉を商品化できない。今、牧丘と三富地域の若者が商品化を模索しているが、三富加工所の現状と今後の考え方について伺いたい。②長野県のような衛生管理ガイドラインがあるのか伺いたい。

**答** 農林課長 小池正樹

加工施設は20年近く経ち、現状では施設の使用ができない。今後の考え方は、現状の施設を鹿肉の加工施設として利用するには、衛生管理や食品衛生法の施設基準などの条件をクリアすることが必要で、活用については、検討課題とする。②県においてガイドラインが策定されている。

**問** 市営団地について

市営住宅の空き家が目立つが、三富地域は通勤距離がハンデとなる。このハンデ分を考慮した低料金とする事はできないのか伺いたい。

**答** 建設課長 清水一彦

三富地域の定住人口減少に歯止めをかける必要があることから、市営住宅を法に基づかない定住促進住宅として用途変更をするなど、さまざまな研究をしていく。



### 常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は3月17日、18日、24日に開催され、付託議案について慎重に審査が行われました。質疑の要旨（抜粋）は次のとおりです。

### 総務

○議案第4号山梨市ふるさと輝き基金条例について

**問** ふるさと納税の使途が、納税者に対して、はつきりとわかるような使用方法ができないか伺いたい。

**答** 基金から一般会計に繰り入れて、基金条例に定められた4つの事業のうち、納税者が指定した事業に反映させることとしている。開示の方法については、決算書とは別に、使途を明らかにした報告書を作成していきたい。

○議案第29号「平成28年度山梨市一般会計予算」の関係付託部分について

**問** 合併特例債を使って事業実施してきているが、残りの分の使い方も含めて、考え方を伺いたい。

**答** 新市建設計画に沿って行う事業の通常事業債を、

合併特例債に振り替えて実施するという考え方で執行しており、合併特例債の発行上限額は期間内に使い切る予定である。なお、基金として増額することも可能であるので、残りの部分については2か年をかけて地域振興基金に積み立てる予定でいる。



牧丘庁舎複合施設化改修工事の視察の様子

### 総務常任委員会

- ◎土屋裕紀 ○木内健司
- 武井寿幸 古屋忠城
- 雨宮 巧 古屋雅夫

### 建設経済

○議案第13号山梨市事業所設置奨励条例の一部を改正する条例について

**問** 対象事業の窓口を広げるとの説明だったが、実際どのような内容か伺いたい。

**答** 改正前の対象事業は、製造業と情報通信業のみだったが、農林業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、学術研究専門技術サービス業、サービス業（他に分類されないもの）を加える。また、奨励金の額も改正前は固定資産税相当額のうち初年度25%・2年次15%・3年次10%を翌年度支払っていたが、改正後は固定資産税相当額の全額を3年間翌年度に支払う。この条例改正により、奨励内容を充実させ、積極的に企業誘致を進める。

○議案第29号「平成28年度山梨市一般会計予算」の関係付託部分について

**問** 小原西の南反保地域整備推進経費が予算計上されているが、平成28年度はどのようなことを計画しているか伺いたい。

**答** 南反保地域については、3月9日に区長に集まっていたが、打ち合わせを行った。今後は、地元住民の意向を確認するためにアンケートを実施し、地元住民と事業の推進をしていきたい。



予算審議後の建設経済常任委員会のメンバー

### 建設経済常任委員会

- ◎大村政啓 ○乙黒泰樹
- 深沢敏彦 大竹裕子
- 飯嶋賢一 小野鈴枝

### 教育民生

○議案第29号「平成28年度山梨市一般会計予算」の関係付託部分について

**問** 市立幼稚園及び小・中学校における給食費の滞納状況について伺いたい。

**答** 他市町村と比較すると、滞納額の割合は多くはないが、年々増加傾向にある。法改正により、児童手当から給食費滞納分を保護者の同意がなくても天引きすることができるようになれば、給食費の不払いに対応できるようになるが、それまでの間は基本的には学校と連携しながら滞

納額の減少に努めていきたい。**問** 木質バイオマスの利用については、市から補助金が交付されているが、どの程度普及しているのか。また、成果についても伺いたい。

**答** 木質バイオマスの利用については、公共施設への設備の導入と、一般市民向けの補助金により推進を図っているが、ストーブについては例年10件程度に留まっており、ポイラーについては、実績がない状況である。機器が高額なうえ石油燃料価格が下落していることから導入が進まない状況である。



連方屋敷整備工事の視察の様子

### 教育民生常任委員会

- ◎矢崎和也 ○根津和博
- 古屋弘和 三枝正文
- 村田 浩 吉田昭男

# 議会活動日誌

## 3月

- ……平成28年3月定例会(1日～24日)
- ……山梨市緑化推進委員会総会(1日)
- ……山梨市都市計画審議会(1日)
- ……民生委員推薦会委員委嘱式及び推薦会(2日)
- ……日産自動車株式会社電気自動車3年間  
無償貸与事業車両貸与式(8日)
- ……議会運営委員会(9日、22日、24日)
- ……議員全員協議会(9日、22日、24日)
- ……市内各中学校卒業式(10日)
- ……大和さくらの植樹式(17日)
- ……大村智先生ノーベル生理学・  
医学賞受賞記念祝賀会(18日)
- ……くさかべ幼稚園卒園式(19日)
- ……春季山梨市少年野球大会開会式(20日)
- ……市内各小学校卒業式(23日)
- ……牧丘第一小学校閉校式(25日)
- ……牧丘第二小学校閉校式(25日)
- ……牧丘第三小学校閉校式(25日)
- ……三富小学校閉校式(25日)
- ……山梨市中小企業労務改善協議会  
「永年勤続優良従業員表彰式」(27日)

## 4月

- ……くさかべ幼稚園入園式(2日)
- ……つつじ幼稚園入園式(5日)
- ……JAフルーツ山梨加納岩共選所竣工式(5日)
- ……市内各小学校入学式(6日)
- ……笛川小学校開校式及び校歌披露式(6日)
- ……市内各中学校入学式(7日)
- ……笛川小学校入学式(7日)
- ……信玄公祭り山梨市隊出陣式(9日)
- ……山友会・公明党合同視察研修(11日～13日)
- ……万葉うたまつりとホテル観賞会  
実行委員会(18日)
- ……山梨県市議会議長会定期総会(19日)
- ……山梨市建設協力会通常総会(21日)
- ……山梨市少年柔道招待試合(24日)

## 4月

- ……北富士駐屯地創立56周年記念行事式典  
(24日)
- ……議会運営委員会(25日)
- ……議員全員協議会(25日)
- ……山梨市国際交流促進委員会総会(25日)
- ……市町村長・市町村議会議長会議(25日)
- ……関東市議会議長会定期総会(26日)
- ……平成28年4月臨時議会(27日)
- ……議会だより編集委員会(27日)
- ……巨峰の丘マラソン大会実行委員会(27日)
- ……山梨市戦没者合同慰霊祭(28日)
- ……山梨市体育協会総会(28日)
- ……西沢溪谷山開き及び山岳指導所開所式  
(29日)

## 5月

- ……山梨市民生委員児童委員協議会定期総会  
(2日)
- ……山梨市食生活改善推進員会定期総会(6日)
- ……リニア中央新幹線建設促進  
山梨県期成同盟会総会及び講演会(16日)
- ……教育委員会委員・公平委員会委員任命式  
(23日)
- ……水防協議会委員の委嘱式及び  
水防協議会(23日)
- ……議会運営委員会(30日)
- ……議員全員協議会(30日)
- ……全国市議会議長会定期総会(31日)
- ……障害者福祉会総会(31日)
- ……東山梨地区広域シルバー人材センター  
定時総会(31日)

### 期末手当引き上げを据え置きとしました！

平成27年人事院勧告等に基づく、職員の勤続手当の引き上げ改定に伴う、市議会議員の期末手当は、全議員で協議し、引き上げは据え置くこととしました。

### 6月定例会開催予定

- 1日(月) 開会
- 16日(木) 代表質問
- 17日(金) 一般質問
- 20日(月) 常任委員会
- 21日(火) 常任委員会
- 22日(水) 常任委員会
- 27日(月) 閉会
- ※全日程午前10時から開会予定

委員 飯嶋 賢一	副委員長 大村 政啓	委員 古屋 和也	委員 矢崎 弘	委員 三枝 正文	委員 飯嶋 賢一	委員 土屋 裕紀
----------	------------	----------	---------	----------	----------	----------

季節の移ろいは、初夏の訪れを感じさせる今日この頃、皆さまにはお元気で過ごされることと拝察申し上げます。ここに議会だより第45号をお届けいたします。

議会だよりは次号第46号より市民の皆様がより解りやすく親しみを感じるように、表裏ページのカラー化、ページ増などリニューアルを行います。今後も、より一層充実した内容になるよう努力して参ります。

### 編集後記